

Q1. ヒューマン高校に入学する前のお子様の状況と、抱えていたお悩みをお聞かせください。

中学校で校風に馴染めず、一年から不登校となりました。

家では、本を読んだり、ゲームをしたり、時々親と一緒に外出する程度でした。

学習面の心配もありましたが、家族以外の人との関わりが無い状態がいつまで続くのか？

親として、どんな言葉をかけて、どのように接すれば良いのか、悩んでおりました。

Q2. 入学を決める際に、お子様とどのようなお話をされましたか？また、最終的にヒューマンを選ばれた決め手は何でしたか？

進路希望調査の時期になり、子どもの方から気になる学校があると、ヒューマン高校を教えられました。

本人は一般的な学習だけでなく、興味のある分野についても知る事が出来ると、大変魅力を感じていました。通学時間に関しては体力的に不安もありましたが、不登校生の受け入れもあり、本人のペースで高校卒業資格が取得出来るのであればと、ヒューマン高校を希望しました。

Q3. ご入学後のお子様の様子をお聞かせください。（入学前と変化したことなど）

初めての電車通学ともあって、精神的にも体力的にもいっぱいいっぱいでと思われますが、一所懸命通っております。帰宅後は学校での出来事や、その時の感想など、たくさん話すようになりました。又、漢字検定の授業があるとの事で、自分なりのペースで学習し努力しているようです、

必ず出席すべき日が決まっている事で、自然と生活のリズムができ、前もって準備するという姿勢が見受けられるようになりました。

Q4. ヒューマンの教育（学習・生活指導・先生・職員）についてご感想をお聞かせください。

通信制の学校なので、もっと生徒まかせで、先生ともあまり関わる機会が無いと思っておりましたが、説明会での先生の「とにかく登校させてください！！」との言葉に驚き、心強く感じました。

どんな初歩的な事でも、自分から聞けるような環境があり、学習面だけに限らず、社会性が育っている事をうれしく思います。

また、子どもの表情や、生活態度にも目を配って頂き、学校と家庭の連携を感じております。

Q5 保護者様自身の変化はございましたか？

物事に対する見方やとらえ方が変わってきました。以前は不安や焦りからか、どうしてもマイナスの面に目が行きがちでしたが、今は、ひとつの事をいろんな角度から見るようになりました。

結果や、出来ない事にこだわるのでは無く、やろうとしている姿を見守り、これからも応援して行きたいと思います。

Q6. お子様の進路に悩まれている保護者の方にメッセージをお願いいたします。

子どもは親が思っている以上に、いろいろと考えているようです。先が見えず、もどかしさや苛立ちを感じる時もあると思いますが、そんな時こそ、一旦冷静になって、子供にゆだねてみてはいかがでしょうか？